平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 12 日

上場会社名 西部電機株式会社

上場取引所 東証·大証(市場第二部)、福証 URL http://www.seibudenki.co.jp

コード番号 6144 代 表 者

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉住一成

(氏名) 藤岡敬正

TEL (092)943-7071

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第1四半期	$3,103 \triangle 9.8$	$36 \triangle 65.6$	$59 \triangle 57.5$	7 △ 87.4
19年3月期第1四半期	3, 439 12. 9	105 54.5	141 58.0	57 —
19年3月期	16, 687	1, 131	1, 188	2, 480

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益
20年3月期第1四半期	円 5 2	
19年3月期第1四半期	4 13	4 03
19年3月期	177 57	171 34

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	24, 520	13, 762	56. 1	979 53
19年3月期第1四半期	22, 913	11, 492	50. 2	823 58
19年3月期	27, 256	13, 963	51. 2	998 73

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	- / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			
	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	\triangle 2, 155	△ 490	△ 97	3, 214
19年3月期第1四半期	263	△ 21	△ 73	3, 417
19年3月期	308	3, 074	△ 674	5, 957

2. 配当の状況

- • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
19年3月期第1四半期	円 銭 —
20年3月期第1四半期	_

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
		百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中	間期	8, 200 6. 9	530 25.3	560 22.0	290 19.8	20 76
通	期	18, 100 8. 5	1, 470 30.0	1,520 27.9	780 △68.5	55 84

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う : 有・無 特定子会社の異動)

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・無 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

なお、平成20年3月期の連結業績予想につきましては、平成19年5月8日の発表時の業績予想数値に変更はございません。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものです。 予想には不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期までのわが国経済は、原油高や米国経済の減速などの懸念材料を内包しながらも、企業収益の改善に伴う設備投資や個人消費の持ち直しなどの民間需要に支えられるとともに、輸出も堅調に推移するなど緩やかな拡大基調で推移しました。

この様な情勢の中で、当社グループは、搬送機械部門では、国内の設備投資が堅調に推移する中、既存のピッキングシステムや新商品を使ったソリューションの提案、産業機械部門では、新商品の国内外への投入と民間需要の掘り起こし、精密機械部門では、放電機械は半導体やデジタル家電向け、工作機械は光学市場や自動車・IT業界などに拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は増加(55億2千6百万円 前期比33.8%増)いたしましたが、売上高は、前年同期に大口物件が計上されたこともあり31億3百万円(前期比9.8%減)と減少いたしました。利益面では、経常利益は、5千9百万円(前期比57.5%減)、当期純利益は、部品加工工場建設に伴う移設費用もあり7百万円(前期比87.4%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第1四半期末の財政状態

当第1四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より、27億3千6百万円減少し、245億2千万円となりました。その主な要因といたしましては、現金及び預金が27億4千3百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末より、25億3千4百万円減少し、107億5千7百万円となりました。その主な要因といたしましては、未払法人税等が18億3百万円、支払手形及び買掛金が4億2千1百万円減少したことによるものであります。また純資産の部は、前連結会計年度末より、2億1百万円減少し、137億6千2百万円となりました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が1億1千1百万円、利益剰余益が1億4百万円減少したことによるものであります。

(2) 当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度第 1 四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー21 億 5 千 5 百万円の減少、投資活動によるキャッシュ・フロー4 億 9 千万円の減少および財務活動によるキャッシュ・フロー9 千 7 百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ27 億 4 千 3 百万円減少し、32 億 1 千 4 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成19年5月8日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 法人税等の計算については、一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

				· · · · ·	· □ /3 1, /0/
	前年同四半期末	当四半期末			(参考) 前期末
科 目	平成19年3月期	平成20年3月期	増	減	(平成 19 年 3
作 日 	第1四半期末	第1四半期末			月期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	3, 417	3, 214	\triangle 203	\triangle 5.9	5, 957
受取手形及び売掛金	5, 621	6, 448	827	14.7	6, 934
たな卸資産	1, 758	2, 097	339	19. 3	1,581
繰延税金資産	206	336	130	63.0	338
その他	142	203	60	42.4	121
貸倒引当金	△ 11	\triangle 7	4	36. 9	\triangle 6
流動資産合計	11, 135	12, 294	1, 158	10.4	14, 926
固定資産					
有形固定資産	6, 300	7, 485	1, 185	18.8	7, 456
建物及び構築物	685	1,780	1, 095	159. 7	1,808
機械装置及び運搬具	317	362	45	14. 2	373
土地	5, 207	5, 132	\triangle 74	\triangle 1.4	5, 132
その他	89	208	119	134. 1	141
無形固定資産	17	20	3	18.6	20
投資その他の資産	5, 460	4,720	\triangle 739	$\triangle 13.5$	4,853
投資有価証券	3, 346	3, 227	△ 118	\triangle 3.5	3, 413
繰延税金資産	495	54	\triangle 440	△89. 0	_
投資不動産	1, 178	19	$\triangle 1$, 158	△98. 3	19
その他	470	1, 448	978	208.0	1, 449
貸倒引当金	△ 30	△ 30	_	_	△ 30
固定資産合計	11, 777	12, 226	448	3.8	12, 330
資産合計	22, 913	24, 520	1,606	7.0	27, 256

(単位:百万円、%)

(单位:日万円、%)		:	1		Τ
科目	前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末	当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末	増減		(参考) 前期末 (平成19年3 月期末)
	金額	金 額	金額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	3, 512	4,718	1, 206	34. 3	5, 140
短期借入金	899	620	\triangle 279	$\triangle 31.0$	620
未払費用	945	1,032	86	9.2	874
その他	233	321	87	37. 5	2, 532
流動負債合計	5, 591	6, 692	1, 101	19. 7	9, 167
固定負債					
長期借入金	569	336	\triangle 233	$\triangle 41.0$	336
長期未払金	506	366	△ 139	$\triangle 27.6$	372
再評価に係る繰延税金負債	2, 499	1,996	\triangle 503	$\triangle 20.1$	1, 996
退職給付引当金	2, 246	1, 173	$\triangle 1,072$	$\triangle 47.8$	1, 175
役員退職慰労引当金	_	188	188	_	219
その他	7	4	\triangle 3	$\triangle 43.0$	25
固定負債合計	5, 829	4,064	$\triangle 1,764$	△30.3	4, 125
負債合計	11, 421	10, 757	△ 663	△ 5.8	13, 292
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	2, 658	2,658	_	_	2,658
資本剰余金	2, 501	2,504	2	0.1	2, 503
利益剰余金	1, 592	4, 595	3,002	188.6	4, 699
自己株式	△ 238	\triangle 253	△ 15	6.4	△ 267
株主資本合計	6, 513	9, 504	2, 990	45. 9	9, 594
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1, 325	1,346	21	1.6	1, 457
土地再評価差額金	3, 652	2,911	△ 741	△20.3	2, 911
評価・換算差額等合計	4, 978	4, 257	△ 720	$\triangle 14.5$	4, 369
純資産合計	11, 492	13, 762	2, 270	19.8	13, 963
負債、純資産合計	22, 913	24, 520	1,606	7.0	27, 256

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

				(+1:4	· 日 <i>万</i> 11、 /0/
科目	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	増	減	(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
	金額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	3, 439	3, 103	$\triangle 336$	△ 9.8	16, 687
売上原価	2, 585	2, 342	$\triangle 242$	△ 9.4	12, 463
売上総利益	854	761	△ 93	△10.9	4, 224
販売費及び一般管理費	749	725	△ 24	△ 3.2	3, 092
営業利益	105	36	△ 69	△65.8	1, 131
営業外収益	42	28	\triangle 13	△32.8	113
営業外費用	6	4	\triangle 1	△29. 6	56
経常利益	141	59	△ 81	△57. 5	1, 188
特別利益	_	_	_	_	3, 673
特別損失	38	32	\triangle 6	△16. 5	377
税金等調整前四半期(当期)純利益	102	27	△ 74	△73. 1	4, 484
法人税等	45	20	△ 24	△55. 1	2,004
四半期(当期)純利益	57	7	△ 49	△87. 4	2, 480

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

役員賞与引当金の増加額 -	84 50 25 -
I 営業活動によるキャッシュ・フロー △ 12 27 4,4 税金等調整前当期純損益 減価償却費 39 73 1 役員賞与引当金の増加額 役員賞与引当金の減少額 - - - 退職給付引当金の増加額 退職給付引当金の減少額 3 - - 退職給付引当金の減少額 - △ 1 △ 1,0	50 25 – –
税金等調整前当期純損益	50 25 - -
減価償却費 39 73 1 2 25 3 2 25 3 3 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4	50 25 - -
 役員賞与引当金の増加額 役員賞与引当金の減少額 退職給付引当金の増加額 退職給付引当金の減少額 ー ム 1 ム 1,0 	25 - -
役員賞与引当金の減少額 - △ 25 退職給付引当金の増加額 3 - 退職給付引当金の減少額 - △ 1 △ 1,0	_
退職給付引当金の増加額 3	_
退職給付引当金の減少額 - △ 1 △ 1,0	-
(U 는) H 때에 타 쓴 그 L V. V. O. L M H H M M	67
役員退職慰労引当金の増加額 - 2	19
役員退職慰労引当金の減少額 − △ 31	-
貸倒引当金の増加額 0 0	-
貸倒引当金の減少額 △	4
投資有価証券評価損	5
受取利息及び受取配当金 △ 24 △ △ 20 △ △	47
支払利息 3 2	21
投資有価証券売却損	0
固定資産売却益 - □ △ 3,6	66
固定資産売却損	43
固定資産廃棄損 21	57
売上債権の増加額 9	94
売上債権の減少額 319 486	-
棚卸資産の増加額 - △ 516	-
棚卸資産の減少額 15 1	93
仕入債務の増加額 - 1,4	96
仕入債務の減少額 △ 68 △ 402	-
未払金の増加額 14 7	-
未払金の減少額 Δ	10
未払消費税等の減少額	34
未払費用の増加額 140 158	69
前受金の増加額 25 18	14
長期未払金の減少額 △ 3 △ 6 △ △ 1	36
役員賞与の支払額 △ 19 - △	19
その他 57 <u>△ 105</u> <u>△</u>	79
小 計 504 <u>△ 339</u> 7	22
利息及び配当金の受取額 24 20	47
利息の支払額 △ 3 △ 2 △ △	20
法人税等の支払額 △ 262 △ 1,833 △ 4	40
営業活動によるキャッシュ・フロー 263 △ 2,155 3	08

(単位:百万円)

			<u>(単位:白万円)</u>
	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
区 分	金 額	金額	金額
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
長期性預金の預入による支出	-	-	△ 1,000
有形固定資産の取得による支出	\triangle 28	△ 498	△ 816
有形固定資産の売却による収入	-	-	4, 938
投資有価証券の取得による支出	\triangle 0	\triangle 7	△ 128
投資有価証券の売却による収入	-	7	60
貸付金の回収による収入	7	7	30
その他	-	_	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 21	△ 490	3, 074
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純減少額	-	-	\triangle 276
長期借入金の返済による支出	\triangle 1	-	\triangle 237
自己株式の処分による収入	2	16	23
自己株式の取得による支出	\triangle 1	\triangle 2	\triangle 49
配当金の支払額	\triangle 73	△ 111	△ 134
財務活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 73	△ 97	△ 674
IV 現金及び現金同等物の増加額	168	\triangle 2, 743	2, 708
V 現金及び現金同等物の期首残高	3, 249	5, 957	3, 249
VI 現金及び現金同等物の期末残高	3, 417	3, 214	5, 957